

たかのえんてい
平成30-31年度 高野堰堤工事

【工事概要】

本現場は、早明浦ダムから18.3km上流の高知県道17号本川大杉線沿いにあります。吉野川本川への土砂・流木の流入を防止し、吉野川水系の土砂災害に対する安全度向上を図るとともに、高知県防災計画で緊急輸送路に位置付けられた唯一の生活道である県道本川大杉線を保全するため、工事を行いました。



工事中



完成

【現場技術者の声】

現場作業者は高齢者の方が多かったのですが、皆さん良く頑張っていました。真剣に仕事に取り組んでいるが故に、意見が衝突する場面もありましたが、事故もなく工事を終えることが出来たのは何よりも幸いです。また、地域の皆様のご理解、ご協力により、高野堰堤は完成しました。心よりお礼申し上げます。



(監理技術者：中山裕全)

(平成30-31年度 高野堰堤工事：株式会社 長重建設)

あらかきだに えんてい
平成30-31年度 荒木谷第2号堰堤改良工事

【工事概要】

本工事は、愛媛県東温市山之内地先において平成10年3月に施工された「荒木谷第2号堰堤」の土石流の捕捉効果を向上させることを目的に改良をおこないました。水以外のほとんどをせき止める壁のような不透過型堰堤に対し、今回改良した透過型堰堤はスリット(隙間)があるため、普段は水と土砂は下流へ流れ、洪水時は流木や土石流といった大きなものは捕捉します。



改良前 (不透過型)



改良後 (透過型)

【現場技術者の声】

本工事は、作業場所の制約や多量の湧水処理、濁水処理等さまざまな工夫を施しながらの施工となりました。地域貢献の一環として地元行事への参加や間伐材を活用したレーザー焼き付けによるカレンダー等製作・配布を行い、地元の方々との交流を持ち工事に対する理解を深めると共に周辺環境との調和を図る目的としてスリットの塗装色は地元住民の意見を取り入れた色としました。本工事が無事に竣工を迎えられたことは、関係各所をはじめ、多大なご理解とご協力を頂いた地元住民の方々のご支援・ご指導の賜物であると深く感謝しています。今後も引き続き、地域・地区の特徴に応じた貢献活動に尽力するとともに、住民対応を通じて砂防事業に対する理解を深めていきたいと思ひます。



(監理技術者：小田和也)

(平成30-31年度 荒木谷第2号堰堤改良工事：株式会社 二神組)